

# 平成28年度 行政評価表

所属部	都市整備部	所属課	土木課	正職員数	17人	その他職員数	4人	電話番号 (内線)	055-983-2636 (内線2468)
-----	-------	-----	-----	------	-----	--------	----	--------------	--------------------------

総合計画の 位置付け	基本目標	I 安全・安心に暮らせるまち
	基本方針	2 安全な暮らしを確保するまちづくり
	施策名	10 地震・水害対策の強化<地震・水害対策>

年度	H28	H29	H30	H31	H32
予算額 (千円)	156,081				
決算額 (千円)	100,736				

※人件費、一般諸経費、交際費、積立金、繰出金、出資金及び公債費は含まれておりません。  
 ※予算費目表に再掲で表示されている事業は、再掲元の予算費目及び総括表に予算額及び決算額を記載しています。  
 ※赤字:補正・流用により当初予算額から変更した予算額

所管する施策の 方向一覧	I-2-10-(3)急傾斜地などの危険対策の推進
	I-2-10-(4)水害対策の推進

成果指標 【行政改革大綱における取 組事項名】	指標計算式(指標の説明)	年度	H28	H29	H30	H31	H32
普通河川改良延長	改良された普通河川の延長 (累計)	目標	31,470m	31,630m	31,790m	31,940m	32,090m
		実績	31,434m				
		進捗状況	順調				
急傾斜地崩壊対策工事済 み箇所	県・市が整備した急傾斜地 崩壊対策工事施工箇所	目標	27箇所	28箇所	28箇所	28箇所	29箇所
		実績	26箇所				
		進捗状況	順調				
		目標					
		実績					
		進捗状況					
		目標					
		実績					
		進捗状況					

施策の方向	I-2-10-(3)急傾斜地などの危険対策の推進
-------	--------------------------

### 1 当該年度の実施計画(Plan)

前年度評価に対する今年度の実施(改善)計画	急傾斜地崩壊危険箇所のうち緊急性の高い箇所の測量調査を県費補助を受ける中で実施し、崩壊危険区域の指定と対策工事を県と協議して進めていく。 また、対象地域のパトロールも引き続き実施していく。
【行革取組項目】 今年度の実施計画	

### 2 実施計画に対する取組内容(Do)

実施(改善)計画に対する今年度の取組内容	五万坂地区については、県費補助金を利用し、補助予算内での工事を実施し事業促進を図る。また、一部県施行の部分があるので、地権者との対応等サポートするとともに早期完成を要望していく。徳倉中村地区については、県費補助金を利用し、補助予算内の用地取得及び一部工事を実施し事業進捗を図る。徳倉谷戸地区については、県施行であるため、地権者との対応等サポートするとともに早期完成を要望していく。 また、県の沼津土木事務所と合同で、急傾斜地の指定を受けた箇所のパトロールを引き続き実施していく。
【行革取組項目】 計画期間の取組内容(進め方)	

### 3 実施内容に対する評価(Check)

実施(改善)計画に対する今年度の評価	五万坂地区については、県費補助金を利用し、工事の可能な範囲を行った。(用地買収に応じない地権者がいたため、これ以上の事業の施工は不可となった。) 徳倉中村地区は、県費補助金を利用して用地買収を行い工事を実施した。徳倉谷戸B地区は、申請図書を作成した。 また、対象地域のパトロールについても、県と合同で2回パトロールを実施し現状に差し迫った危険性が無いことを確認した。
【行革取組項目】 実施計画に対する今年度の評価	

### 4 評価結果に対する改善内容(Action)

次年度の事業のあり方(改善措置)	徳倉中村地区については、県費補助金を利用し対策工事を行い、地権者との補償による対応業務を行う。 徳倉谷戸B地区は、県施工であるため地権者との対応などサポートして早期完成を目指す。 谷田眠り久保地区については、県費補助金を利用し設計を行い構造を検討していく。 また、県の沼津土木事務所と合同で、急傾斜地の指定を受けた箇所のパトロールを引き続き実施していく。
【行革取組項目】 次年度の対応方針	

## 5 業務計画

事業名	手段・業務内容 No.	活動指標	目標及び実績					今後の取組み方針 改善内容、終了・休止理由、 目標値変更理由等	行政改革 大綱にお ける取組	
			年度	H28	H29	H30	H31			H32
1 急傾斜地崩壊防 止事業	1 急傾斜地崩壊危険指 定	急傾斜地崩壊危険指 定数(累計)	目標	29箇所	29箇所	30箇所	31箇所	31箇所	拡大	
			実績	28箇所						
			達成状況	未達成						
	2 急傾斜地崩壊危険指 定	急傾斜地パトロール 回数	目標	2回	2回	2回	2回	2回	維持	
			実績	2回						
			達成状況	達成						
	3 急傾斜地崩壊防止事 業	県・市が整備した急傾 斜地崩壊対策工事施 工完成箇所	目標	1件	1件	0件	0件	1件	維持	
			実績	0件						
			達成状況	未達成						



施策の方向	I-2-10-(4)水害対策の推進
-------	-------------------

### 1 当該年度の実施計画(Plan)

前年度評価に対する今年度の実施(改善)計画	一般河川整備事業については施工に必要な仮設費等の経費を事前に確実に算定し、効率良く施工を実施していく。 維持修繕事業について、昨今の急激な降雨で市街地を流れる普通河川は、急激に土砂が堆積することも考えられるため、河川の状態を適確に見極めながら適切なタイミングで実施していく。
【行革取組項目】 今年度の実施計画	

### 2 実施計画に対する取組内容(Do)

実施(改善)計画に対する今年度の取組内容	一般河川整備事業については工法の選定や仮設費の算定等効率のよい施工を実施し、整備延長の増加に努める。 河川占用事務については、申請の内容を適正に処理し、占用者への指導等を実施していく。 水閘門操作については、樋管等の施設がある地元の9自治会等へ施設の点検・清掃を委託し、操作員の研修を実施する。 維持修繕事業は桜川・御殿川の堆積状況をみながら、必要な箇所浚渫を実施する。また、市内の普通河川を良好な状況に保つため、護岸の修繕や、河川断面を阻害する土砂の撤去・倒木処理などを実施する。
【行革取組項目】 計画期間の取組内容(進め方)	

### 3 実施内容に対する評価(Check)

実施(改善)計画に対する今年度の評価	一般河川整備事業については、経済性を考慮し、整備延長の増加に努めたが、入札不調により、本年度内に完成することが出来ない工事があった。 河川占用事務については、申請の内容を適正に処理し、占用者への指導も実施した。 水閘門操作については、樋管等の施設がある地元の9自治会への点検・清掃を委託し捜査員の研修を実施した。 河川維持修繕事業では、桜川・御殿側の浚渫作業を実施したほか、市内普通河川の護岸修繕や倒木処理を行った。
【行革取組項目】 実施計画に対する今年度の評価	

### 4 評価結果に対する改善内容(Action)

次年度の事業のあり方(改善措置)	一般河川整備事業については、仮設方法等経済性を考慮し整備延長の増加に努める。 河川占用事務については、引き続き申請に内容を適正に処理し、占用者への指導を実施していく。 水閘門操作については、地元9自治会等へ点検・清掃を委託し操作員の研修を実施していく。 河川維持修繕事業では、市内普通河川を良好な状態に保つため、計画的に浚渫や樹木伐採等を実施していく。
【行革取組項目】 次年度の対応方針	

## 5 業務計画

事業名	手段・業務内容 No.	活動指標	目標及び実績					今後の取組み方針 改善内容、終了・休止理由、 目標値変更理由等	行政改革 大綱にお ける取組	
			年度	H28	H29	H30	H31			H32
1 一般河川整備事業	1 一般河川改良	当該年度の河川改良延長	目標	162m	160m	160m	160m	150m	維持	
			実績	126m						
			達成状況	未達成						
2 河川占用事務事業	1 河川占用申請の受理	河川占用申請の件数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	49件						
			達成状況	達成						
3 狩野川水系水閘門操作事業	1 狩野川水系水閘門操作委託	樋管等施設の正常時点検・清掃	目標	288回	288回	288回	288回	288回	維持	
			実績	288回						
			達成状況	達成						
	2 狩野川水系水閘門操作委託	樋管等施設の操作研修	目標	1回	1回	1回	1回	1回	維持	
			実績	1回						
			達成状況	達成						
	3 狩野川水系水閘門操作委託	洪水警戒体制発令	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	8回						
			達成状況	達成						
4 河川維持修繕事業	1 桜川外浚渫	河床堆積物の除去	目標	1回	1回	1回	1回	1回	維持	
			実績	1回						
			達成状況	達成						
	2 破損箇所等の修繕	不良箇所の小破修繕、倒木処理	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	9箇所						
			達成状況	達成						



平成28年度 スケジュール表

所属部	都市整備部	所属課	土木課	正職員数	17人	その他職員数	4人	電話番号 (内線)	055-983-2636 (内線2468)
-----	-------	-----	-----	------	-----	--------	----	--------------	--------------------------

総合計画の 位置付け	基本目標	I 安全・安心に暮らせるまち	施策名	10 地震・水害対策の強化<地震・水害対策>
	基本方針	2 安全な暮らしを確保するまちづくり		

事業名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	従事見込時間数		
													正職員	その他職員	
急傾斜地崩壊 防止事業						急傾斜地パトロール			用地買収・工事(五万坂)、用地測量設計業務委託(徳倉中村)					580H	
一般河川整備 事業				測量・設計					工事施工・竣工検査					1900H	
河川占用事務 事業														750H	96H
狩野川水系水 閘門操作事業									樋管当施設の正常時点検・清掃、警報発令時対応					348H	
河川維持修繕 事業									桜川外浚渫委託					373H	187H